

地域交流活動かわら版

vol.14 2016/03/18

地域交流課



News!

3市の職員が来校、プロジェクト演習 I・II 発表会を実施



1月9日(土)外国語学部観光交流文化学科(井手先生、古本先生)によるプロジェクト演習 I・II の発表会を八王子キャンパスにて開催しました。

プロジェクト演習 I・II は1年間にわたって、COC連携3市(羽村市、八王子市、三鷹市)の「にぎわい創出」をテーマに、資料調査、現地調査の方法、プレゼンテーションや課題分析の方法等を学びながら、地域の課題と対応策を見出していこうとするものです。当日は、現場調査でお世話になった連携3市の市役所職員の方々の前で成果発表を行いました。

各市の職員の方々からコメントを頂き、1年間の学修の集大成となりました。



News!

H27年度 7割の学生が地域の大切さを理解

本学では平成26年度より、1学年の全学生に「地域と大学」の授業を行っています。

本科目は連携3市より市役所の職員の方に講師として来て頂き、それぞれの市について学ぶ中で、地域の抱える問題を学生の力でいかに改善していけるかを考えるなど、問題解決力を養う科目となっています。

講義後アンケートを取ったところ、学生からは「大学が地域活動に積極的に活動していることが分かり、自分の地域に対しても見直すきっかけになった」や「自分の地元にも応用が出来る」などと答えてくれました。今後も多くの学生が地域と関わっていけるよう努めてまいります。

Q.あなたは自分が暮らしている地域に出てフィールド学習をしたいと思いませんか？

	人数	割合
ぜひ積極的にやりたい	161	16.5%
機会があればやりたい	585	60.0%
あまりやりたいとは言えない	181	18.6%
まったくやるうとは思わない	45	4.6%
無回答	3	0.3%

Q.あなたは自分が暮らしている地域に貢献できる、自分の力を活かす場所があると思いませんか？

	人数	割合
大いにあると思う	192	19.7%
まあまああると思う	499	51.2%
あまりあるとは言えない	253	25.9%
まったくあるとは思わない	28	2.9%
無回答	3	0.3%

杏林大学 地域交流課

〒192-8508 東京都八王子市宮下町476
Tel 042-691-8725(内1105) Fax 042-691-3809





News!

羽村市にてCCRCフォーラム、ラウンドテーブルを開催

2月13日(土)、羽村市生涯学習センターゆとろぎにおいて、27年度のCOC事業を報告し、連携3市との間で今後の活動の在り方などについて意見交換を行う第3回杏林CCRCラウンドテーブル・第4回CCRCフォーラムを開催しました。羽村市の並木市長や三鷹市の清原市長、八王子市長代理の大野市民活動推進部長ら連携市から約20名と本学からは松田副理事長や跡見学長ら24名が出席しました。

CCRCフォーラムでは、本学のCOC事業の取り組みを紹介し、地域との連携を強めている点や、学生の教育に対しても有意義な活動となっていることを報告しました。それを受け、3市の市長からは本学の事業が多様に広がっていることを実感しており、今後の取り組みとして生涯学習の推進についての協力依頼や、AEDや応急救護活動を続けてほしいといった要望が出されました。また、清原市長からは本学の進める『生きがいつくりコーディネーター養成講座』について提言がなされ、参加した方々が活躍できる場を市として提供しないといけない」と語り、受け皿を検討する考えが示唆されました。

松田副理事長からは「本事業で自治体職員も学生も教員も得るものが大きいと聞き、双方向の協力が深まる貴重な場だと感じた。地域の活力へ今後も貢献をしたい」と述べました。

フォーラム後は杏林CCRCラウンドテーブルが開催され、それぞれの実務担当者が一堂に会し、具体的な活動事例をもとに事業の発展に向けて意見が交わされました。この中で、大学側から教員ら7名がそれぞれ実施した今年度の活動事例を紹介し、自治体の方から多くの意見、提言がなされました。また今後の学生の地域での活動について、「学生は単なるお手伝いではなく、スタッフとして入ってもらいたい」「地域で揉まれて社会に出ることが必要であり、大学にとっても自治体にとっても良い関係が続けていきたい」と確認することが出来ました。

今後の更なる連携、発展に向け、大変有意義な1日となりました。



CCRCラウンドテーブル



清原市長



並木市長



大野部長



CCRCフォーラム